

● 平成20年度老人保健医療  
特別会計補正予算

1463万円（主に老人療養給付費）を追加し、歳入歳出それぞれ7682万円とするものです。  
▽ 賛成全員で本案可決と決定。

12月中旬オープンの予定です。  
▽ 賛成全員で本案可決と決定。

庄屋まるはち  
12月中旬オープン

● 平成20年度  
一般会計補正予算  
問 海外観光客  
答 古民家「庄屋まるはち」で  
外国人が日本文化（そば文化）に触れる事業は。

産業経済委員会



完成まじか「庄屋まるはち」

慶安三年（一六五〇）四月、松本藩から大町組塙島新田開発の請書が認められ、開拓事業によって開発された集落が、現在の新田地区である。

「横沢家」は、嶺方より新田に移住し、松本藩の庄屋として四ヶ庄平（北城村）を治め、屋号を「丸八」という、嘉永の頃、二代目横沢本衛は、耕作を手広く行い、麻問屋を営み、関西・名古屋にまで出向いて商売を展開した。郡下でも富豪として繁栄し、大町に出る時、北城地区内で他人の土地を踏まずに行けたという大地主であった。明治36年長野四区から衆議院議員に当選。（宮田豊美氏の文献より）

ごみ処理施設  
特別委員会

● 北アルプス  
広域連合が白馬村飯森地区に計画中のごみ処理施設の建設についての住民投票に関する条例の制定（継続審査）

住民投票条例  
継続審査

案件

提出された条例案は、修正すべき事項の検証と、内容の精査が必要です。

制定（継続審査）

● 北アルプス広域連合が計画している新ごみ処理施設建設の開催を求める陳情

3巡目の説明会を継続しても、住民との健全で有効的な質疑を議することは困難です。

▽ 採択1で本件不採択と決定。  
▽ 採択2、不採択6、趣旨採択1で本件不採択と決定。